

第111号 令和7年11月

# いばら 市議会だより

## 【目次】

9月定例会・8月臨時会・・・2P

委員会報告・・・・・・・・・・4P

一般質問・・・・・・・・・・6P

編集後記等・・・・・・・・・・12P

発行／井原市議会  
編集／井原市議会広聴広報委員会



E-mail: [gikai@city.ibara.lg.jp](mailto:gikai@city.ibara.lg.jp)

TEL 62-9535 FAX 62-9556



青空懇談会（10月5日 井原市スポーツフェスティバルにて）

# 9 月 定 例 会

9月8日～9月26日  
(19日間)

9月8日から26日にかけて、9月市議会定例会が開かれました。9月定例会における各議案の案件名と議決結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議決結果
<b>決 算 議 案</b>		
認定第 1 号	令和6年度井原市一般会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 2 号	令和6年度井原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 3 号	令和6年度井原市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 4 号	令和6年度井原市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 5 号	令和6年度井原市産業団地開発事業特別会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 6 号	令和6年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 7 号	令和6年度井原市大倉財産区会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 8 号	令和6年度井原市東水砂財産区会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第 9 号	令和6年度井原市宇戸財産区会計歳入歳出決算について	認 定 (全会一致)
認定第10号	令和6年度井原市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
認定第11号	令和6年度井原市病院事業会計決算について	認 定 (全会一致)
認定第12号	令和6年度井原市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
認定第13号	令和6年度井原市下水道事業会計決算について	認 定 (全会一致)
<b>予 算 議 案</b>		
議案第65号	令和7年度井原市一般会計補正予算（第4号）	原案可決 (全会一致)
議案第66号	令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
議案第67号	令和7年度井原市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
<b>条 例 議 案</b>		
議案第68号	井原市議会議員及び井原市長の選挙における選挙運動用ポスター作成の公営に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第69号	井原市災害救助条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第70号	井原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第71号	井原市公共下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第72号	井原市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第73号	井原市民体育館条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
<b>そ の 他</b>		
議案第74号	岡山県市町村税整理組合への加入について	原案可決 (全会一致)
議案第75号	工事請負契約の変更について	原案可決 (全会一致)
議案第76号	財産の取得について	原案可決 (全会一致)
議案第77号	財産の取得について	原案可決 (全会一致)
議案第78号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意 (全会一致)
議案第79号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意 (全会一致)
議案第80号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意 (全会一致)
議案第81号	井原市個人情報保護不服審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	同 意 (全会一致)
<b>発 議</b>		
発議第 5 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げに係る意見書の提出について	原案可決 (全会一致)
<b>請 願・陳 情</b>		
請願第 1 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について	採 択 (全会一致)



## 9月市議会定例会において審議された議案の概要について

### ・議案第65号 令和7年度井原市一般会計補正予算（第4号）

◎補正額 377,000千円  
◎補正後の予算総額 27,175,000千円（前年同期比15.1%増）

#### ■歳出の主なもの

総務費 地区集会所等施設整備事業補助金 1,016千円  
民生費 次世代育成基金積立金 160,000千円  
農林水産業費 ハイブリット産地育成加速化事業補助金 18,830千円  
ぶどうの栽培面積拡大のための栽培施設、機械等の整備に対する補助  
商工費 産業振興基金積立金 80,000千円  
経ヶ丸グリーンパーク施設修繕事業 17,500千円  
経ヶ丸オートキャンプ場のボイラー取替、経ヶ丸グリーンパークの貯水槽取替  
土木費 賑わい創出拠点施設（道の駅）整備計画地 用地測量等業務委託 6,900千円  
整備計画地と民地境界の明確化及び用地取得に係る用地測量、物件補償調査を委託  
DBO事業者選定アドバイザー業務委託（債務負担行為含む） 22,000千円  
賑わい創出拠点施設（道の駅）のDBO事業者の公募から契約締結までの業務支援委託  
令和7年度 5,500千円、令和8年度（債務負担行為）16,500千円  
教育費 小・中学校のあり方検討事業 2,696千円  
0歳から中学3年生までの子どもの保護者を対象にアンケート調査を実施

## 8月臨時会

8月5日  
（1日間）

議案番号	件名	議決結果
予 算 議 案		
議案第63号	令和7年度井原市一般会計補正予算（第3号）	原案可決 （全会一致）
議案第64号	令和7年度井原市産業団地開発事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決 （全会一致）

## 8月市議会臨時会において審議された議案の概要について

### ・議案第63号 令和7年度井原市一般会計補正予算（第3号）

#### ■歳出の主なもの

総務費 財政調整基金積立金 △518,000千円  
造成工事の工期延長に伴い、土地売払いが翌年度になるため、その資金により  
積立予定であった財政調整基金積立金の減額  
商工費 産業団地開発事業特別会計繰出金 429,000千円  
造成工事費の増額に伴う繰出金の増額

## 総務産業委員会

9月19日開催

### 議案4件を 審査

〈議案第71号 井原市  
公共下水道条例の一部  
を改正する条例につ  
いて〉

入を、少量利用者にも  
広く負担してもらっ  
点から改定率が高  
なった。

〈議案第72号 井原市  
水道事業給水条例の一  
部を改正する条例につ  
いて〉

〈議案第74号 岡山市  
市町村税整理組合への  
加入について〉

担は  
A. 試算では、50件す  
べてを徴収した場合、  
徴収金額3千100万円に  
対して支払費用は約580  
万円となる。

〈議案第68号 井原市  
議会議員及び井原市長  
の選挙における選挙運  
動用ポスター作成の公  
営に関する条例等の一  
部を改正する条例につ  
いて〉

Q. 料金体系を細分化  
し、20㎡の改定率が高  
い理由は

Q. 経費回収率が将来  
下がる見込みの中で、  
今後の料金改定は

Q. 市内業者数や災害  
時の市外業者活用の方  
断は

Q. 徴収困難案件は専  
門知識を持つ組合に委  
託し、市職員は現年度  
徴収に注力。依頼件数  
は試算で約50件。

原案可決

原案可決

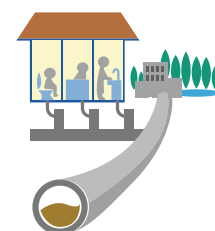
A. 21〜60㎡の区分を  
二つに分け、使用者負  
担の公平性を図った。  
また、これまで大口利  
用者に依存していた収

A. 料金改定は10年計  
画の中間年に見直し、  
必要に応じて再検討す  
る。

A. 指定業者は131事業  
者（市内33、市外98）。  
災害時は市長判断で市  
外業者にも依頼可能。

原案可決

原案可決



## 厚生文教委員会

9月18日開催

### 請願1件 議案3件 を審査

〈請願第1号 教職員  
定数改善と義務教育費  
国庫負担率引き上げを  
はかるための2026  
年度政府予算に係る意  
見書採択の請願につ  
いて〉

〈議案第69号 井原市  
災害救助条例の一部を  
改正する条例につ  
いて〉

の運営に関する基準を  
定める条例の一部を改  
正する条例につ  
いて

の維持管理に係る補修  
等のコストにより算出  
している。

いて  
A. 利用料については  
無償と考えている。

原案可決

A. 井原市災害救助条  
例に係る財政負担につ  
いては、市が行う。

〈議案第73号 井原市  
民体育館条例の一部を  
改正する条例につ  
いて〉

Q. 冷暖房の使用料の  
算出根拠について

〈令和7年度全国及び  
岡山県学力・学習状況  
調査の結果の概要につ  
いて〉

原案可決

〈議案第70号 井原市  
特定教育・保育施設及  
び特定地域型保育事業

採択

A. 過去の井原体育館  
の年間稼働実績から割  
り出した電気料と空調

Q. 地場産業の4階の  
空き室を利用した場合  
のクラブの利用料につ  
いて

原案可決

原案可決



# 予算決算委員会

9月22・24日開催

## 議案3件 認定13件 を審査

〈議案第65号 令和7年度井原市一般会計補正予算（第4号）〉

Q. 賑わい創出拠点施設（道の駅）の用地測量等業務委託は県の補助になるのか

A. 県と一体で整備するので、県に係る部分は負担いただく。



Q. アドバイザリー業務委託が必要と判断した理由は

A. DBO方式は、契約条件やリスク分担の

検討、実施方針の作成に専門知識が必要であり、外部の専門事業者を活用することが最も適切で確実に事業を実施できるため。

原案可決

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〉

Q. 令和6年度収支はマイナスであったが令和7年度の想定は

A. 人口減少に伴う患者数の減で、300万円程度の赤字が見込まれる。

原案可決



〈議案第67号 令和7年度井原市介護保険事

業特別会計補正予算（第1号）〉

原案可決

〈認定第1号 令和6年度井原市一般会計歳入歳出決算について〉

Q. シティプロモーション事業の井原市キャンペーンの売上げは

A. 延べ29店舗が参加され、44種類の独自の丼を創作し、2万9千161杯、売上げ2千782万6千510円となった。



Q. 企業版ふるさと納税マッチング支援業務のマッチング件数は

A. 12件で、寄附金額は300万円である。

Q. ふるさと納税寄附

額が増加している一方で、返礼品代が減っている理由は

A. 国の方針で令和5年10月から、経費総額が50%を超えてはならないことになり、これを受け返礼率が下がっている。

Q. 産後ママ安心ケア事業の委託施設数は

A. 宿泊型ケアは2施設10件、日帰り型ケアは4施設16件、母乳相談は3施設95件であった。



Q. 福山ビジネスサポートセンター負担金に対する本市の被サポート者数は

A. 市内事業者の相談

回数に応じて、1件1万円を市が負担する。実人数は把握していないが、相談実績は30回であった。

Q. 観光協会補助金の内訳は

A. 井原市観光協会の運営補助27万円、パンフレットの作り替え補助200万円、美星町観光協会運営補助120万円である。

Q. 児童輸送業務委託料と生徒輸送業務委託料の内訳は

A. 芳井小学校1千520万5千300円、美星小学校1千985万9千400円、高屋小学校125万1千200円であり、朝は1便、帰りの下校時は2便運行している。

また、生徒輸送業務委託料は、全額66万3千250円が芳井中学校である。朝が1便、下校

が1便運行している。

Q. 図書購入の基本的な考え方は

A. 利用者のアンケート結果に重点を置いている。また、ルールや制度が変わったものは新しく購入している。

原案可決



〈認定第2号 令和6年度井原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について〉認定第13号 令和6年度井原市下水道事業会計決算について

認定（及び原案可決）



【質問者】

- ◆坊野公治……………6P
- ◆大滝文則……………6P
- ◆西村慎次郎…………7P
- ◆柳本益裕……………7P
- ◆松本周平……………7P
- ◆惣台己吉……………8P
- ◆山田幾久枝…………8P
- ◆沖久教人……………8P
- ◆多賀紀代子…………9P
- ◆多賀信祥……………9P
- ◆佐藤 豊……………9P
- ◆妹尾文彦……………10P
- ◆荒木謙二……………10P
- ◆西田久志……………10P
- ◆木尾容子……………11P



※井原市議会では、一般質問の模様をYouTubeで配信しており、各議員のページの二次元コード（QR）から動画を視聴できます。

※掲載している一般質問は、紙面の都合により発言を要約し、質問した議員本人の原稿に基づいて掲載しています。

9月定例会では、9月10日から12日の3日間にわたり、15名の議員が質問に立ちました。その一部をご紹介します。

15名の議員が質問

一般質問



市長の公約について 他1件

いばら市民クラブ  
代表質問

無所属

坊野 公治  
きみはる



↑動画視聴はこちらから

**問** 大学生の活動、学びの環境整備について

**答** 岡山理科大学の学生による片山科学子ども教室においてのサイエンスショー・創作ブースの出店や農業支援ボランティア。美星天文台などでの運営補助。倉敷芸術科学大学では平櫛田中美術館でのワークショップ実施や、新体操フェスティバルへの出場と運営補助。新体操部の活動拠点を井原市内に置くことによる、ジュニアから大学までの一貫した活動の場となり、全国のモデルケースとなっている。岡山大学については、野上地区まちづくり協議会主催で学生の講師による高齢者向けにスマホ教室の開催。

**問** 小田川の顕彰と整備について



**答** 現在小田川の整備については、堆積土砂の浚渫や支障木の伐採など河川の強靱化に対する取組を県、市、地域が一体となって進めている。また、河川敷の牧草化の広域化、広範囲化の協議を実施している。水に親しむ親水事業の創設について、国、県に要望している。

**問** 新町の開発と合わせて小田川の開発を行う計画はあったのか。

**答** 何もなかった。



市長二期目の最終年を迎えこれまでの施策の検証について 他1件

創政 いばら  
代表質問

無所属

大滝 文則  
おおたき ふみのり



↑動画視聴はこちらから

**問** 市長が目指す、住んでよし、働いてよし、訪れてよし等に係る人口減少対策の施策等について現状をどのように分析されているか伺う。

**答** 未来を創るひとつづくり事業の充実や妊婦健診による地域医療体制の充実、利便性と効率性が両立する地域公共交通の充実等の他、にぎわい創出施設の整備や県立井原高校南校地跡地活用検討、人口減少問題の解決に向けてはプロジェクトチームを立ち上げ取り組んでいる。本市にはまだまだ取り組まなければならない多くの課題があり、引き続き誰もが主役で活躍できる井原市の実現に取り組む。

**問** 井原市の公共インフラ整備に係る入札制度の改善について伺う。

**答** 入札や契約の適正化については、国において入札契約適正化法が制定され、本市においても、国に合わせて低入札価格調査制度、高落札率入札調査制度、最低制限価格制度を整備するなど入札における健全な競争を確保している。



井原体育館空調設備整備事業

議会だよりに掲載している一般質問は、発言を要約して、質問した議員本人の原稿に基づいて掲載しています。



いばら太陽の会  
代表質問

無所属

にしむら しんじろう  
西村慎次郎



↑動画視聴はこちら

井原市地域公共交通計画における  
「生活の質の向上」について  
他1件

**問** 井原市公共交通計画の5年間の取組が生活の質の向上にどう寄与したか

**答** 本計画は、本市の交通資源を総動員し、市民の生活交通を確保するとともに、生活の質の向上を目的として策定をしている。計画の期間中には、芳井、美星地区のバス路線の一部を見直し、あいあいカーを導入するなど、それぞれの交通手段が役割を担いながら移動手段の確保と利便性の向上を図ってきた。

この5年間の取組は、市民の移動に対する不安の軽減や外出機会の増加が見られ、生活の質の向上に



つながっているものと評価している。

引き続き公共交通の利便性の確保、料金体系や財政負担への配慮、交通事業者との連携強化など様々な観点から取組を進め、持続可能な公共交通の確保と市民の生活の質の向上に取り組んでいく。

**問** 中学校部活動の地域展開に向けた本市の具体的な方針について

**答** 令和9年夏から休日の部活動を原則中止することとし、子ども達の多様化するニーズに応えるため、地域クラブやいばら生き生きクラブをさらに充実させるとともに、近隣市町と連携して相互に利用可能なクラブの充実を目指していく。



地震・大雨時のため池管理について  
他1件

無所属

やなぎもと  
柳本

ますひろ  
益裕



↑動画視聴はこちら

**問** 大規模災害発生時の支援物資、備蓄品の状況について伺う

**答** 食料の目標備蓄量2万5千300食に対し2万9千722食、携帯簡易トイレ1万6千190回分に對し、3万9千760回分、簡易ベッド79台に對し87台など、全ての品目で目標備蓄量を達成している。

**問** 地震、大雨時のため池の管理について伺う

**答** ソフト面では取水期前にため池管理者に對し堤防の草刈りや水漏れの確認など日常的な管理を依頼しており、異常が確認された場合には市が現地を確認している。また、決壊時どこに避難するか地域で協議していただき作成した、ため池ハザードマップ



ドマップを関係する住民へ配布し、市ホームページにも掲載している。ハード面では現地の点検調査を行った上で、安全性の評価を実施し評価結果を基に地元関係者と協議の上、対策工事が必要と判断したため池については、堤防の補強や排水施設の改修工事等を実施する。また、農業利用がないため池については、決壊を防ぐために貯水機能をなくす廃止工事を進めており、今後とも計画的に進めていくこととしている。



「いじめ」「不登校」等に  
対する対応について  
他1件

無所属

まつもと  
松本

しゅうへい  
周平



↑動画視聴はこちら

**いじめ、不登校等に対する対応の改善を目指す**

**問** 本市における、いじめ、不登校等に対する対応方針について

**答** 井原市いじめ問題対策基本方針に基づき、いじめ未然防止、いじめの早期発見、早期対応に努めることとしている。

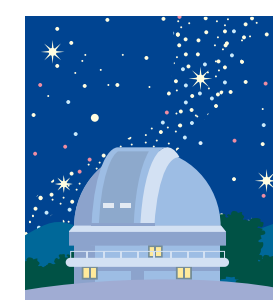
基本的な姿勢として、小さな兆候であってもいじめではないかと疑いを持って早い段階からの確に間わりを持ち、いじめを隠したり軽視することなく、積極的にいじめを認知することが必要であると考えている。



**美星の未来を見据えて**

**問** 具体的に、美星をこれからどんな街にしようと考えているか

**答** 現在、DMOの設立に向けた準備を進めているところである。複数回のワークショップを通して、本市の魅力や目指すべき方向性、ビジョン、ターゲットの共有を図りたいと考えている。







AIを活用した道路損傷  
点検の導入について他1件

無所属 惣台 己吉



↑動画視聴はこちらから

**問** AIを活用した道路  
損傷点検導入について

**答** スマートフォンやド  
ライブレコーダー等で  
撮影した映像をAIが  
自動で解析し、舗装の  
ひび割れや陥没などを  
自動検出するシステム。

岡山県においては、  
道路利用者の安全性向  
上を図るため、道路パ  
トロール車に搭載した  
車載カメラの映像によ  
る路面状況をAIで解  
析する舗装点検システ  
ムを令和6年度から運  
用している。

本市としては、こう  
いった状況を踏まえ、  
岡山県及び近隣市町の  
AIを活用した道路損  
傷点検の運用など取組  
状況を注視しながら、  
今後導入について検討  
していきたい。

**問** 窓口業務の開庁時間  
見直し・短縮について

**答** 窓口業務の多い部署  
では、その準備や片づ  
け、残務処理にかかる  
時間が恒常的な時間外  
勤務となっている。

本市では、書かない  
窓口、行かない窓口の  
システム構築を進めて  
いる。すでに導入して  
いる自治体では、開庁  
時間の見直しで確保で  
きる時間を職員間の情  
報共有や業務改善、自  
己研鑽にあてることで  
市民サービスの維持向  
上につなげている。

本市としても、引き  
続き開庁時間見直し・  
短縮に向けて検討を重  
ねていく。



井原市窓口業務  
開庁時間  
見直し



就学前教育・保育施設の  
あり方について他1件

無所属 山田 幾久枝



↑動画視聴はこちらから

**問** 就学前教育・保育施  
設のあり方について

**答** 保育園の課題は、入  
園希望者が増加してい  
るが受け入れる体制が  
不十分なため、待機児  
童が多数いること。市

は広域入所協定による  
受け入れ、定員拡大や  
保育士の確保に努めて  
いる。幼稚園の課題は、  
預かり保育が行われて  
いるが保育園に比べて  
開園の時間や日数が少  
なく保護者負担の費用  
も多く、利用者が著し  
く減少していること。

幼稚園および保育園の  
適正規模や適正配置に  
ついての検討や子育て  
家庭への支援について  
の総合的な研究を進め  
ていく必要がある。

**問** 義務教育の現状と課  
題について

**答** 家庭での学習時間が  
短く基礎学力の定着が  
十分でないという課題  
がある。様々な研修会  
や主体的な学びの基盤  
づくり事業等の取り組  
みを行ったり、中学校  
での定期テストが学校  
行事の実施に伴い年間  
の実施回数が減少して  
いることに対しては単  
元末テストを実施した  
りすることで学力向上  
に努めている。中学生  
の家庭学習時間を延ば  
すべく引き続き力を入  
れて取り組む。また、  
いばらっ子伸びる学習  
支援事業ではチーム  
ティーチングや少人数  
授業を行うことで授業  
理解に一定の成果があ  
るため、今後も事業を  
継続していく。



市民の政治参加促進と  
投票率向上について他1件

無所属 沖久 教人



↑動画視聴はこちらから

**政治に興味関心を！**  
**問** 政治参加の促進策に  
ついて

**答** 「広報いばら」やホー  
ムページなどを通して  
広く行っている。その  
他、18歳到達者に対し、  
選挙人名簿に登録した  
旨をはがきで通知して  
いる。



**問** 投票所の利便性向上  
について

**答** 体の不自由な方への  
配慮として、各投票所  
へスロープや車椅子を  
配置している。

**問** 新たな仕組みづくり  
について



**答** 大型商業施設へ期日  
前投票所を設置するな  
ど他市の例を参考にし  
ながら研究していく。

**子どもの基本的生活習  
慣の定着について**  
**問** スマートフォン等の  
適切な利用のための家  
庭でのルールづくり支  
援について

**答** 各校で保護者に対し  
て啓発を行っている。  
学校によつては講師を  
招いて、教職員や保護  
者を対象とした研修会  
を行っているところも  
ある。





特定外来生物に対する  
市民への対応について

無所属 多賀紀代子



↑動画視聴はこちら

**問「オオキンケイギク」の発生状況と市民への対応について**

**答**道路脇や河川敷など市内全域に自生しており、特定外来生物固有の強い繁殖力で、在来種に影響を与えることが懸念されている。外来種被害予防三原則「入れない、捨てない、広げない」を守ることが大切であり、市民への啓



発、情報発信を行い、周知してまいりたい。

**問**小田川水系で確認された「ナガエツルノゲイトウ」。本市で確認された場合、想定される対応について

**答**現在、市内で生息の

確認はできていないが、市民から問い合わせがあった場合、市の職員が現地確認を行い、周辺の状況など岡山県へ報告を行う。「ナガエツルノゲイトウ」と確認された場合は、県が土地の所有者や管理者に対して駆除方法など説明を行うこととしている。



出典：環境省ホームページ  
https://www.env.go.jp

**問**外来植物「ナガミヒナゲシ」の注意喚起について

**答**特定外来生物の指定は無いが、繁殖力が強く、植物毒も含まれるため、ホームペー



出典：公益財団法人岡山県環境保全事業団  
https://www.kankyo.or.jp



木之子地区の水害対策に関する  
市の対応と要望活動について  
他1件

無所属 多賀信祥



↑動画視聴はこちら

**地域の水害対策 市の姿勢問う**

**問**平成30年に地元住民から提出された稲木川改修に関する要望書に対して、市はこれまでどのような対応を行ってきたか

**答**これまで河川管理者である岡山県に対して要望してきた。県が令和2年度に策定した高梁川水系小田川ブロック河川整備計画の中で、稲木川が整備対象に位置づけられていることは地区住民の要望による大きな成果であると認識しており、国、県、小田川沿川自治体による意見交換会や本市と県による県事業の連絡調整会議の場においても、小田川ブロックの河川改修の早期実施を



毎年強く要望している。県事業ではあるが、生命・財産に関わることで不安を持っている市民に対して、市の対応の発信はできないか

**答**説明等が不足しているかもしれない。しっかりと活動内容等、地域の方にお知らせしていきたい。



市内小中学校における  
平和学習について

公明党 佐藤 豊



↑動画視聴はこちら

**問**小・中学校における平和学習の状況について。①現状での小・中学校における平和教育の取組状況について。②VR、仮想現実技術を活用した平和学習について。

**答**①小学校においては、平和学習に特化したことは行っていないですが、国語科や社会科、道徳科では、戦争の悲惨さと命の尊厳に焦点を当てた教材を扱うことで、平和の尊さ、国際理解について考えを深める学習を行っております。中学校の平和学習では、中学2年生で行う広島平和学習、中学3年生で行う沖縄平和学習が主な取組として展開しております。どちらの学習におきましても、

事前学習として調べ学習や動画の視聴も行います。また、事後学習として、学習したことをまとめ参観日や学習発表会の機会を利用し発表する学校もあります。②VR技術を活用した平和学習については、学習者がリアルに自分事として視覚と聴覚に訴えかけ、戦争の悲惨さや当時の人々の様子がその場にいるかのような体験ができるものと考えます。今後の活用につきましては、VRの効果的な活用事例を注視しながら、必要に応じて研究してまいりたい。





本市における  
障がい者福祉について

無所属 妹尾 文彦  
せのお ふみひこ



↑動画視聴はこちらから

**問** ①福祉基金を利用した障がい者福祉に関わる制度は

②福山市と同様の「食の自立支援事業（配食サービス）」は可能か

**答** ①通院に使うタクシー・バスの乗車料金の助成や、地域活動支援センターや就労継続支援事業所の通所者への障がい者通所奨励金など、13事業を実施している。

②本市では、障がい者福祉サービスで、ホームヘルパーが買物や調理を行うサービスを提供しており、配食サービスのニーズはなく、導入予定はない。

**問** 福祉基金を活用していない井原市独自の支援策は

**答** 緊急時支援計画書作



**答** 本市では法令に基づき漢字表記を用いているが、平仮名表記を求める意見も承知している。国の審議等の動向を注視し、慎重に判断してまいりたい。

**問** 本市においては障がい者の「害」の字は漢字で表記されているが、平仮名表記にしてはどうか

成費や支援者養成研修の補助、20歳未満の心身障がい児を養育する保護者への身体障害・知的障害児童年金の交付、在宅で常時介護される方への在宅介護激励金を行っている。



「地域DMO」設立について

無所属 荒木 謙二  
あらき けんじ



↑動画視聴はこちらから

**問** 本市は、地域DMOの設立に向け、取組をされています。そこで

①稼ぐ力とはどのようなことを指しているのかについて

②設立に向けて現在までの活動、また、今後の活動について

③運営するに当たっての財源等について伺う

**答** ①稼ぐ力とは、観光客を地域に呼び込み、観光客一人一人の消費を拡大させ、地域全体に循環させる仕組みを構築することで地域経済の活性化に結びつける考え方である。

②多くのDMOの設立支援に関わっている株式会社うちコーポレーションの協力を頂き、観光事業者へのヒアリングを実施して、観光

動向やDMOとは何か、観光に取り組む意義等のセミナーを開催した。今後、観光事業者や各種団体によるワークショップを開催する予定で、観光に関する現状分析、調査結果等や本市が目指す方向性やビジョン等を共有する予定である。

③国や市からの資金、受託事業に関わる収益、会員からの会費、物販や旅行商品の販売等の収益事業に係る収益を考えている。DMOの予算規模、財源計画については、今後のワークショップ等において検討を進め、本市において決定する。



市内の水道施設の現状と  
今後について 他2件

無所属 西田 久志  
にしだ ひさし



↑動画視聴はこちらから

**問** 地域から上水道引込みを依頼されたらどのような対応をするのか伺う。

**答** 地区の現状把握やニーズ調査を実施するとともに、費用や収支見通しなどを踏まえて施設整備について検討する。

**問** 空き家バンク制度について伺う。

**答** 移住定住の促進及び農地の荒廃防止による地域の活性化につながるため創設をした。

**問** 薬用作物シャクヤクの栽培の現状と今後について伺う。

**答** この度の資生堂との契約は大きな成果と考える。

**問** 給水区域内外にかかわらず、水道料金を同額にすべきと思うが考えを伺う。

**答** 何ができるかということについても検討していきたいと思っている。様々な声をお寄せいただきたい。



水源



高山市



シャクヤク





暑さ対策について 他2件

日本共産党 木尾 容子



↑動画視聴はこちら

**問** 異常気象による酷暑、猛暑日が続く、熱中症警戒アラートが発令され、4月から8月までに72人が熱中症で搬送されたが、本市での暑さ対策について伺う。

**答** 連日のように熱中症警戒アラートが発令されており、熱中症による健康被害のリスクが高まっているため、広報いばらや市ホームページ等により、水分補給や塩分補給の重要性、暑さを避ける方法等、熱中症予防行動について広く普及啓発を図っている。

**問** クーリングシエルトはどのような状況で開放されるのかについて伺う。

**答** 熱中症警戒アラートより一段上の熱中症特

別警戒アラートが発令された際には、市ホームページ、お知らせくん、井原放送等を通じて市民への注意喚起を行うとともに、市内公共施設等にクーリングシエルトを開放する仕組みを整えている。クーリングシエルトとは、熱中症による人の健康に係る被害の発生を防止するため、適当な冷房施設を有する等の要件を満たす施設で、誰もが利用できる暑さをしのげる施設として市町村が指定するもの。市役所本庁、各支所、地区公民館等、公共施設18か所、民間施設2か所が指定されている。熱中症予防のために、気軽にご利用いただきたい。

## デニムの日

井原デニム条例は、議員発議による条例であり、「議員」が「政策条例」を議会に「提案」し制定したものです。第2条では、10月26日（デニムの日）には、「積極的にデニム製品を身につけること」と規定しています。

市議会では9月定例会の開会日と閉会日に、議員全員がデニム製品を身につけました。

市民の皆さんも是非デニム製品を身につけましょう。



## 行政視察の受け入れ

次の市議会議員の皆さんが視察に訪れ、当市の取組について研修されました。



京都府京都市議会  
(令和7年7月23日)  
「星空保護区の取組について」

兵庫県赤穂市議会  
(令和7年7月31日)  
「空き家を活かす地域共生マッチング事業について」

## 市民の声を聴く会

議会と意見交換をしませんか。

### ○対象

井原市内に所在する団体等（例：自治会、PTA関係、商工団体、その他各種団体など）が対象です。

### ○団体の参加人数

概ね10名以上

### ○意見交換テーマ

団体から提案していただき、議会と協議し決定します。

### ○開催日

定例会会期中を除きます。

### ○開催時間

1時間30分程度

### ○申込みなど

議会事務局までお問い合わせください。  
Tel 62-9535



## 12月定例会の仮日程

12月 8日 (月)	開 会 (市長の提案説明)
12月10日 (水)	一 般 質 問
12月11日 (木)	一 般 質 問
12月15日 (月)	一 般 質 問
12月16日 (火)	議 案 審 議
12月17日 (水)	(厚生文教委員会)
12月18日 (木)	(総務産業委員会)
12月19日 (金)	(予算決算委員会)
12月23日 (火)	議 案 審 議 ・ 閉 会

日程については、12月2日(火)の議会運営委員会で協議した後、ホームページ等でお知らせします。

## 市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議及び委員会は一般に公開していますのでお気軽にお越しください。会議当日の8時30分から市役所5階の議会事務局で受付いたします。どなたでも傍聴できますので、希望される方は議会事務局で傍聴券の交付を受け(先着順)、入場してください。

### 傍聴者の定員

本会議場	38名 (うち8席は報道用)
委員会室	10名
全員協議会室	5名

## ～ご提案を お寄せ下さい～

井原市議会では、市民の皆さまのご意見・ご提案を幅広く集めて、今後の議会活動に役立てるため、市役所、芳井支所、美星支所、井原図書館に議会への提案箱を設置しています。皆さんのご意見・ご提案をお待ちしております。



## ～ 会議録の検索 ～



井原市議会  
ホームページ



井原市議会のホームページでは、平成24年2月定例会分から常任委員会の会議録(要点筆記)を公開しています。また、平成9年3月定例会以降の本会議の会議録を検索することができます。

市のホームページから市議会ホームページへアクセスし、「会議録」をクリックしてください。

(井原市ホームページアドレス)

<http://www.city.ibara.okayama.jp>

なお、この会議録につきましては、正式な会議録とは若干異なります。

## 編集後記

秋の空が高く澄みわたり、心も少し軽くなる季節となりました。

大谷翔平選手が今年も変わらぬ活躍を見せ、人としての在り方にも多くを学ばせてくれます。井原のまちにも、そんな誠実な努力を重ねる人がたくさんいます。

この議会だよりが、まちの息づかいや人の温かさを感じる一冊となれば幸いです。

これからも皆さんとともに歩んでいきます。

(沖久教人)

## 広聴広報委員会

委員長	佐藤 豊
副委員長	沖久 教人
委員	大滝 文則
上野 安是	荒木 謙二
妹尾 文彦	柳本 益裕
多賀紀代子	松本 周平